

ふれあいひろば

2026年10月1日発行 発行者 四中地区市民委員会 文化広報部

四中地区：人口 23,386 人 男 11,612 人 女 11,774 人 世帯数 11,640 世帯 R8.8.1 現在



土浦第二高等学校 書道部生徒による書道パフォーマンス

創立百五十周年を迎えて

土浦市立下高津小学校

(小中一貫校)

校長 原 成彦

本年度、本校は百五十周年の節目を迎えます。このような長い歴史は、日頃からの保護者や地域の皆様のご協力がなくては成し得なかったことであり、心より御礼申し上げます。

さて、五月八日には百五十周年記念行事の一つとして土浦二高書道部をお招きして書道パフォーマンスを全児童で参観しました。規律あるキビキビとした動作で力強く書き上がった作品、それを見て自然と大きな歓声と拍手をあげる子どもたちの姿に、教職員一同大変感動し、忘れられない一日となりました。また、五月二十五日には校舎上空より航空写真を撮影しました。全員で心を一つに写真撮影を行うことができ、出来映えがとても楽しみです。

今後も保護者や地域の方々のお力をお借りして、地域とともにある学校づくりに邁進していききたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



我が町紹介



笑顔あふれる下高津

八坂神社祭礼

祭礼実行委員長 飯田 裕幸

今年も祭礼を七月十八日、十九日の日程で、晴天のなか執り行われました。初日は、愛宕神社にて神事を行い、その後一部地域を神輿が巡行しました。二日目には町内を山車や神輿が練り歩きました。山車ではこの日のためにお囃子の練習を重ねてきた子供たちが真剣な表情で演奏し、周りには笑顔に溢れた大勢の子供たちが一生懸命に山車を引っ張る姿がとても印象的でした。



また富士崎町さん、あびすやさんのご協力により、今年も恒例の競演を執り行うことが出来ました。終盤の神社へ続く坂道、境内への階段を上がるころには神輿の担ぎ手は近隣地域の皆さんも一緒になって深い絆を感じました。毎年のように暑さが増す中での祭礼ですが、熱中症対策として初日の神事は夕方に行い、巡行はコースを短くして十五時スタートとするなど従来からの計画を見直しました。



防災炊き出し訓練実施

永国台地区長 山本 光明

五月二十四日(日)、市より備蓄非常食セットの提供を受け、炊き出し訓練を実施しました。当日は、班長会防災担当やはつらつクラブの皆様の協力で、円滑に準備を進めることができました。

非常食セットは、通常、お湯を注いで調理しますが、災害

時にお湯が準備できないことも想定し、水による調理も行い、食べ比べを試みました。用意した二百食の「混ぜご飯」は、一斉清掃に参加した町内会員に試食してもらい、美味しいと好評でした。



専門部役員・主事業紹介

福祉部

部長 深谷 ハツ子
副部長 石井 智恵理
副部長 菱沼 喜夫

【事業内容】

- ・スポーツ健康部との共催事業(1月)
- ・移動研修
- ・出前講座

安全部

部長 皆藤 修樹
副部長 山本 忠嗣
副部長 廣瀬 勝俊

【事業内容】

- ・救急救命講習会(2月)
- ・各イベントでの車両等の誘導

スポーツ健康部

部長 細田 裕司
副部長 矢口 勝雄

【事業内容】

- ・部員交流会(6月)
- ・福祉部との共催事業(1月)
- ・登山事業(11月)

環境部

部長 松尾 安子
副部長 金子 愛子
副部長 仲田 秀治

【事業内容】

- ・公民館花壇花植え(5月・11月)
- ・出前講座(11月)

文化広報部

部長 押田 健治
副部長 野口 貴代
副部長 飯田 裕幸

【事業内容】

- ・広報紙発行(10月・3月)
- ・公民館まつり内コンサート開催(10月)

全体事業

- ・公民館まつり
- ・四中地区歩く会
(四中地区スポーツ協会共催)

★四中地区で何か載せたい情報・記事がございましたら、四中地区公民館までお知らせください。

【四中地区公民館】

Tel : 029-824-9330

Mail : 4tyuukou@city.tsuchiura.lg.jp



青少年育成部

部長 菊地 敏子
副部長 岡崎 さつき

【事業内容】

- ・子ども支援事業の実施(5月~2月)
- ・子ども図画・習字展(10月)
- ・あいさつ声かけ運動(7月・11月)

初めての川柳
〜川柳を楽しむ〜
講師…後藤 建坊



個性豊かな句が誕生

令和8年度

前期公民館講座

お家でできる健康運動トレーニング
講師…根本 泰明



いろいろな運動で全身活性化

身近な科学を学ぶ！レジオネラ問題
講師…縣 邦雄



そんなところにレジオネラ菌が!?

ステンドグラスで作る四葉のクローバー
講師…内村 望



自分だけの作品が完成

初心者大歓迎！マインドフルネスとストレッチ
講師…富田 恵里子



身体だけでなく心までほぐすストレッチ

スーパーベナでバスケットの寄せ植え
講師…熊澤 康子



素敵な寄せ植えができました

公民館周辺の清掃・草取りと館内のフローリングのワックス掛け等を定期的に実施し地域住民から感謝されている。また、花いっぱい運動では花の管理を積極的に行い環境美化に対する市民意識の高揚を高めている。特に児童

●佐藤正人 国分町
環境美化(十二年間) |

高齡者クラブ桜会、防犯パトロール隊に所属し、現在では町内会相談役として活動している。桜会では令和四年度から六年度の会長に就任している。公民館の花壇整備、環境整備に貢献し、町内の模範となっている。

●江畑 慶二 桜ヶ丘町
環境美化防犯活動(十三年間) |

小松ヶ丘町防犯パトロール協力隊の部長として、毎月二回定期的に町内を巡回している。また、児童一斉下校時における通学路のパトロールを毎月二回積極的に参加し、子どもたちの安全を見守っている。その他、青色防犯パトロール車で地域を巡回するなど犯罪の予防に努めるなど、地域住民から感謝され、地域の模範となっている。

●岡野 正之 小松ヶ丘町
防犯活動交通安全(十一年間) |

まちづくりの実践を
たたえる表彰

スポーツ健康部 部長 樋口 洋一
(六年間)

地区市民委員会の
専門部長感謝状贈呈

防犯パトロール・青色防犯パトロール、公園等の草刈り、町内各種イベント等、町内の住民の福祉の向上、環境維持・防犯等の活動を町内それぞれの団体で二十年以上に渡り天川町内の発展維持を図っており、令和七年三月に「天川ボランティア隊」に再編し、現在活動をしている。

●天川ボランティア隊
環境美化防犯活動福祉の増進 (二十一年間) |

中高津町内の防犯パトロール、また児童下校時に「おかえり」「車に気をつけて」、地域住民への「こんにちわ」の声かけ運動を毎週水曜に実施、地域の人々の安心安全に貢献している。

●中高津自警団
防犯活動(十八年間) |

遊園地の藤棚の剪定作業は定期的にを行い、毎年美しい花を咲かせて町民の憩いの場となっている。市民が一体となって美しく住みよいまちづくりを推進することの模範となっている。

高津愛宕神社の忠魂碑

第2回

文化広報部
栗原 亮

愛宕神社忠魂碑の原文は、漢文で書かれています。解説文に段落と句読点を付けて、掲載します。

忠魂（碑文の上部に横書きで篆書で書かれている）
方今、國運の振張は、前古より比ぶるもの無し。是は固より皇威の致す所と曰ふと雖も、而して士民、壹々として報効の力は、亦没す可からざるなり。常陸新治郡中家村は土浦と相隣り、北は筑波山を仰ぎ、東は霞浦を望み、民俗は剛朴にして義を好む。明治甲辰の役（日露戦争）、以て満州事變に従軍するに及び、而るに戦没・病死者は、十有一の士あり。皆、勲章を受け、功七級を賜る者は八なり。是は忠勇に非ざるも、公に赴き、奮迅身を顧みず。何ぞ能く此に至らんか。

頃者、村中軍人分會及び同志の者相謀り、忠魂碑を建て、之を表章せんと欲す。葉梨代議士を介して來りて、余に文を請ふ。余曰く、死者有らざるば、生者は何ぞ以て其功を収めん。而るに生者は其の死者と成るを見るも、之を見るに及ばず。是は、最も表出せざる可からず。善きこと哉。村人、此の擧有るや。

顧みるに、先師三嶋中洲翁は、往年、土浦（裁判所）に官へ、喜びて蹟を採注し、南朝の諸忠臣を表す。皆、文を撰び、石に勒む。且つ曰く、天下の王事に勤むる者は常陸に准じ、唱首と為す。嗚呼、十一の士の出するや。先師の鉅筆は、蓋し之を興す者有らん。然れば則ち今日の擧は、余筆の拙文たる
と雖も、必ずや感發し、後人の繼起して王事に勤むる有らん。是は實に皇國の精萃にして、村人の志にあらざる可けんや。乃ち喜びて之を叙し、系けて以て銘に曰く

我が武は前に無く 皇威は維れ揚ぐ
誰か能く之を致さば 死者に光有り
波山は峨々として 霞湖は洋々たり
靈氣は悠鍾として 千載の勤王あり

昭和十年五月

東京二松學舎學長正四位勲四等山田 準 撰
陸軍大將正三位勲一等功一級 本庄 繁篆額
帝國美術院會員正五位 中村不折 書



新刊図書案内

- ・成瀬は都を駆け抜ける 宮島 未奈 新潮社
- ・彼女が探偵でなければ 逸木 裕 KADOKAWA
- ・カフェーの帰り道 嶋津 輝 東京創元社
- ・僕には鳥の言葉がわかる 鈴木 俊貴 小学館
- ・人は話し方が9割 2 永松 茂久 ずばる舎
- ・国宝 上 青春編 下 花道編 吉田 修一 朝日新聞出版
- ・すべてのことはメッセージ 小説ユーミン 山内 マリコ 株式会社マガジンハウス
- ・出張料理人あやシエフのおうちレストラン 深沢 あや 誠文堂新光社
- ・ピカチュウとはじめてのおともだち まつお 小学館
- ・ピカチュウとよるのたんけん まつお 小学館

事務局より

新任職員紹介

昨年十月に国保年金課から異動してきました市原太と申します。

この四中地区公民館を地域の皆様の憩いの場として、今後活動を進めていけるように、微力ながら尽力いたします。



編集後記

文化広報部

飯野 奈緒子

近年の酷暑に伴い、夏祭りの開催にどの町も悩んでいます。日中を避け夕方からのスタートにしたり、秋に変更したり、開催を見送った町もあり、準備は大変ですが、町総出のイベントは捨てがたいものです。状況に合わせて、最適解を見つけていきたいですね。